



## 【関西採用】SAPを活用した企業変革コンサルタント【TC TSD SAP】

■EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社は、経営コンサルティング...

### Job Information

**Recruiter**

JAC Recruitment Co., Ltd.

**Hiring Company**

EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社

**Job ID**

1583383

**Industry**

Audit, Tax Accounting

**Company Type**

International Company

**Job Type**

Permanent Full-time

**Location**

Osaka Prefecture

**Salary**

5 million yen ~ 20 million yen

**Work Hours**

09:30 ~ 17:30

**Holidays**

【有給休暇】初年度 15日 1か月目から 【休日】完全週休二日制 土 日 祝日 年末年始 ・法定休日：日曜日 ・法定外休日：土...

**Refreshed**

March 19th, 2026 15:23

### General Requirements

**Career Level**

Mid Career

**Minimum English Level**

Business Level

**Minimum Japanese Level**

Native

**Minimum Education Level**

Bachelor's Degree

**Visa Status**

Permission to work in Japan required

### Job Description

【求人No NJB2112870】

パートナーからコンサルタントクラスまで約100名の体制で、コンサルファーム出身者のみならず、IT系企業、事業会社など幅広いバックグラウンドを持ったプロフェッショナルが集まっています。女性比率、外国籍比率共に3割とダイバシティが進んだ環境でもあります。

クライアント企業の各種企業変革を、SAPを代表としたパッケージ製品を活用した支援を行います。主要業務領域はSAP

ERPの実装工程ではなく、以下の様な領域が中心となります。

- 1) 現状分析と構想策定
- 2) システム化企画、パッケージ・ベンダー選定と導入計画策定
- 3) デジタル・クラウドなど先端技術を活用したデジタルトランスフォーメーション（PoCから実装まで）
- 4) グローバルERP（インバウンド・アウトバウンド）
- 5) 基幹システム導入にあたってのユーザー側支援（PMO含む）

#### 【プロジェクト事例】

- ・ 製造業のグローバルデジタル変革プロジェクト（SAP）
- ・ 製造業の基幹システム刷新プロジェクト（SAP）
- ・ 物流業の業務分析から改革構想、IT化支援
- ・ 中堅製造業の全社的な改革構想、製品・ベンダー選定、導入支援

## Required Skills

#### 【応募資格】

- これまでのSAPプロジェクトの経験を活かして、業務寄り/上流、グローバル、最新デジタルソリューションを活用したプロジェクトに挑戦したい方
- これまでの企業変革プロジェクト（IT・業務）の経験を活かしてSAPビジネスに挑戦したい方
- 立ち上がりから成長段階にはいった組織で、中核的な役割を担いたい方

#### 【歓迎要件】

- コンサルティングファーム、Sier、パッケージベンダー、IT企業においてITを用いた企業変革プロジェクトに携わってきた方
- SAPのプロジェクトにおいて構想策定、要件定義、実装フェーズの参画経験ある方
- グローバルプロジェクト経験者
- 経営管理・連結会計・生産管理・物流など特定の業務領域においてITプロジェクトの上流をリードしてきた方（製品は問わない）
- SAP開発、SAPBASIS、MDMなどのリード経験者

#### 【必須経験】

マネージャ以上での採用については、プロジェクトマネジメント業務を複数経験（2年以上）、または特定の領域において即戦力となる専門性が必須です。

#### 【語学力】

- 日本語 ネイティブ またはビジネス以上
- 英語 できれば尚可。\*英語のスキルは問いませんが、入社後習得して頂ければビジネスの幅・深さは広まります。

## Company Description

アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッド（Ernst Young Global Limited）のグローバルネットワークの一部であり、Americas（北・中・南・）、Asia Pacific（アジア・パシフィック）、EMEIA（欧州・中東・インド・アフリカ）の3つのエリアから成り立っています。EY Asia Pacificは6つのリージョン（Japan、Greater China、Oceania、FSO APAC、ASEAN、Korea）、23の国や地域からなりたっているエリアであり、EY Japanはこのエリア内で最大のリージョンです。成り立を続けるAsia Pacificにおいて、あらゆる専門性を有するプロフェッショナルがグローバルに連携し、クライアントが抱える経営課題に対し、最先端かつグローバルな視点と実行力で最適かつ戦略ならびに総合的なコンサルティングサービスを提供する事で、より良い社会の実現に向けても貢献しています。沿革 2010年、アーンスト・アンド・ヤングの各社展開してきたアドバイザリー業務を、より専門性を発揮し、フォーカスしたサービス部隊を作るため設立。2017年、日本におけるEYメンバーファーム間の調整機能を担う「EYジャパン合同会社」、またこれまで新日本有限責任監査法人のアドバイザリー事業、EYアドバイザリー株式会社、EYフィナンシャル・サービス・アドバイザリー株式会社が、それぞれ提供してきたサービスを集約して、「EYストラテジー・アンド・コンサルティング（EYSC）株式会社」を立ち上げ、組織再編。EY Japanの経営コンサルティングを担い、変化の激しいデジタル時代にビジネスの変革を推進するConsultingサービスラインと、戦略的トランザクションを支援するStrategy and Transactionsサービスラインを擁する法人として業務業種別の深い知見を有するセクターチームとともに両サービスラインがコラボレーションすることで、より高品質なサービスの提供を目指すとともに、社会に長期的価値を創出しています。